

授業科目	解剖生理学 I		開講 1年生	1単位	30時間
授業概要	人体の構造と機能、人体に生じている現象の概要について理解する。				
時間	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習	講師
2	全身図 全身骨格図	解剖学総論 人体の構成・解剖学用語・方向用語 骨学：総論・体軸骨格 骨の形・関節の種類・脊柱・頭蓋・胸郭	講義	全身図 全身骨格図	鳴海 由梨
4 6	頭蓋の前面図・側面図 浅層筋前面図 浅層筋後面図	骨学：体肢骨格 上肢帯・自由上肢骨・下肢帯・自由下肢骨 筋学：総論・体幹筋 筋の形・種類・作用・頭・首・胸・腹・背の筋 筋学：体肢筋、肩帯・上肢・前腕・手・骨盤・大腿・下腿・足の筋	講義	頭蓋の前面図・側面図 浅層筋前面図 浅層筋後面図	
8 10	体幹に消化器投影図 気道の経路図	消化管： 口・歯・咽頭・食道・胃・小腸・大腸・肛門 消化腺・呼吸器： 肝臓・膵臓・鼻・喉頭・気管・肺	講義	体幹に消化器投影図 気道の経路図	
12	腹部に尿路投影図 男女生殖器の対比図	泌尿器：腎臓・尿管・膀胱・尿道・陰茎 生殖器：性腺・導管・付属腺・交接器	講義	腹部に尿路投影図 男女生殖器の対比図	
14	心臓の構造模式図	循環器： 心臓・血管・胎生循環・リンパ系・造血器	講義	心臓の構造模式図	
16 18	脳の機能局在の模式図	神経系： 神経総論・脳・脊髄・脳神経・脊髄神経	講義	脳の機能局在の模式図	
20 22	眼と耳の構造模式図 内分泌腺分布図	感覚器 皮膚・毛・爪・乳腺・視覚器・平衡聴覚器・化学受容器 内分泌 下垂体・松果体・甲状腺・上皮小体・膵島・副腎 発生学：前発生・受精・初期発生・器官発生・胎膜・胎盤	講義	眼と耳の構造模式図 内分泌腺分布図	
24 26 28		生活行動と看護のつながり（概要） 動く、食べる、トイレに行く	講義 演習		林 宏美
30		試験・解説			
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度				
テキスト	系統看護学講座 人体の構造と機能1 解剖生理学 医学書院 新体系看護学全書 人体の構造と機能3 形態機能学 メヂカルフレンド社				
参考図書	『系統看護学講座』準拠 解剖生理学ワークブック 医学書院				
備考					

授業科目	解剖生理学Ⅱ	開講 1年生	1単位	30時間	講師：鳴海 由梨	
授業概要	生命維持の原動となる器官の構造と機能についてその基本を理解する。					
時間	事前学習	授業計画・授業内容			授業方法	事後学習
2 4		学習の心構え 生理学とは ・呼吸と血液のはたらき 血液の機能、血液の組成、血液の凝固、血液型、			講義	
6 8 10		・呼吸器系の解剖と生理、 呼吸の目的、呼吸器の構造、内呼吸と外呼吸 呼吸器と呼吸の運動、ガス交換とガスの運搬 肺の循環と血流			講義	
12 14 16		血液の循環とその調節 循環器系の役割、体循環と肺循環、心筋の収縮と拍動、 刺激伝導系、血圧の調節、循環器系の病態生理、 局所循環 他			講義	中間テスト
18 20		体液の調節と尿の生成 尿の生成と排泄、尿生成の3つの過程、糸球体濾過、 尿細管の再吸収、尿細管における分泌他			講義	
22 24		液の調節と尿の生成 体液の調節② 消化と吸収① 消化と吸収②			講義	
26 28		外部環境からの防御 生体の防御機構、免疫、抗原と抗体、非特異的防護機構、 炎症、免疫グロブリン、予防接種、アレルギーの分類と 各型の特徴 体温とその調節、 熱の出納、体温調節の方法・しくみ、温度受容器、 体温調節機序、発熱と解熱			講義	
30		試験・解説				
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度					
テキスト	系統看護学講座 人体の構造と機能1 解剖生理学 医学書院					
参考図書	『系統看護学講座』準拠 解剖生理学ワークブック 医学書院					
備考						

授業科目	解剖生理学Ⅲ	開講 1年生	1単位	30時間	講師：有田 彰	
授業概要	人間が統一体として生命を維持し生活するために調節する機構についてその基本を理解する。					
時間	事前学習	授業計画・授業内容			授業方法	事後学習
2		生命維持に必要なこと			講義	
4		解剖生理学に必要な化学（始から「酸・塩基・塩」まで） 細胞小器官			講義	
6		単位の話 エネルギー代謝      タンパク合成			講義	
8		タンパク合成      細胞膜の働き			講義	
10		膜電位の発生      活動電位の伝導 シナプス      収縮機能			講義	
12		膜電位、活動電位 消化（口、胃）			講義	
14		消化			講義	
16		自律神経 — 神経の性質			講義	
18		自律神経の特徴      伝導物質、受容体			講義	
20		内分泌 — 下垂体前葉			講義	
22		中間テスト 内分泌 — 甲状腺			講義	
24		内分泌 — 副腎 end			講義	
26		感覚（視覚まで）			講義	
28		感覚 . 脳			講義	
30		試験・解説				
評価方法	筆記試験      課題レポート      学習態度					
テキスト	系統看護学講座 人体の構造と機能1 解剖生理学 医学書院					
参考図書	『系統看護学講座』準拠 解剖生理学ワークブック 医学書院					
備考						

授業科目	解剖生理学Ⅳ	開講 3 年生	1 単位	1 5 時間	講師：十文字 翼
授業概要	解剖生理学Ⅰを踏まえて、人体の構造と機能、人体に生じている現象について問題演習を通じて理解を深める。				
時間	事前学習	授業計画・授業内容		授業方法	事後学習
2	全身骨格図 頭蓋の前面図・側面図 浅層筋前面図 浅層筋後面図	問題演習 骨学 筋学		講義	全身図 全身骨格図
4	体幹に消化器投影図 気道の経路図 腹部に尿路投影図 男女生殖器の対比図	問題演習 消化管 消化腺・呼吸器 泌尿器 生殖器		講義	頭蓋の前面図・側面図 浅層筋前面図 浅層筋後面図
6	心臓の構造模式図	問題演習 循環器		講義	体幹に消化器投影図 気道の経路図 腹部に尿路投影図 男女生殖器の対比図
8	脳の機能局在の模式図 眼と耳の構造模式図	問題演習 神経系 感覚器		講義	心臓の構造模式図 脳の機能局在の模式図
10	内分泌腺分布図	問題演習 内分泌 発生学		講義	眼と耳の構造模式図 内分泌腺分布図
12 14		問題演習 まとめ		講義	
15		試験・解説			
評価方法		筆記試験 課題レポート 学習態度			
テキスト		系統看護学講座 専門分野 人体の構造と機能1 解剖生理学 医学書院 看護形態機能学 日本看護協会			
参考図書		『系統看護学講座』 準拠 解剖生理学ワークブック 医学書院			
備考					

授業科目	生化学	開講 1年生	1単位	30時間	講師：荒木 智之	
授業概要	人体を構成している物質の種類と化学的性質を知り、それらの物質が生命活動を維持するためにどのように代謝調節されているかを理解する					
時間	事前学習	授業計画・授業内容			授業方法	事後学習
2		生化学とは ・生物の基礎知識 ・化学の基礎知識			講義	
4		糖の構造と役割 ・糖の構造 ・生体内での糖の役割			講義	
6		脂質の構造と役割 ・脂質の構造 ・生体内での脂質の役割			講義	
8		アミノ酸の構造と役割 ・アミノ酸の構造 ・生体内でのアミノ酸の役割			講義	
10		核酸の構造と役割 水と無機質 ・核酸の構造 ・生体内での核酸の役割 ・生体内での無機質の役割			講義	
12		恒常性とホルモン ・恒常性とは ・内分泌 ・内分泌線と標的器官				
14		ビタミン ・ビタミンの分類 ・ビタミンの役割 ・過剰症と欠乏症			講義	
16		中間試験 解説 生化学前半部分のまとめ			講義	中間テスト
18		代謝とは ・同化と異化 ・代謝の意義			講義	
20		糖代謝 ・解糖系 ・TCA 回路 ・電子伝達系			講義	
22		脂質代謝 アミノ酸代謝 ・ $\beta$ 酸化 ・脂質の運搬体 ・アミノ基転移と酸化的脱アミノ			講義	
24		核酸代謝 ・de novo 経路 ・サルベージ経路			講義	
26		遺伝情報とその発現 (1) ・遺伝子とは ・DNA の構造と複製			講義	
28		遺伝情報とその発現 (2) ・転写 ・翻訳			講義	
30		試験・解説				
評価方法		筆記試験 課題レポート 学習態度				
テキスト		系統看護学講座 人体の構造と機能2 生化学 医学書院				
参考図書						
備考						

授業科目	微生物学	開講 1年生	1単位	30時間	講師：進士 ひとみ
授業概要	微生物について学び、微生物による感染のしくみを理解することにより、感染を予防するために必要な知識を身につける。				
時間	事前学習	授業計画・授業内容		授業方法	事後学習
2		微生物概論		講義	
4		感染と感染症		講義	
6		問題集解説 免疫概論		講義	
8		自然免疫・獲得免疫		講義	
10		獲得免疫・ワクチン		講義	
12		問題集解説 ウイルス各論		講義	
14		ウイルス各論		講義	
16		ウイルス各論 細菌各論		講義	
18		問題集解説 細菌各論		講義	
20		細菌各論		講義	
22		問題集解説 真菌・原虫 総論・各論		講義	
24		問題集解説 感染症の予防と対策 手指衛生前後で手指から菌の採取		講義 実習	
26		感染症の予防と対策 培養した菌の観察		講義 実習	
28		感染症の治療 問題集解説		講義	
30		試験・解説			
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度				
テキスト	新体系看護学全書 感染制御・微生物学 メヂカルフレンド社				
参考図書					
備考	手指衛生前後での手指からの菌の採取と観察				

授業科目	栄養学	開講 1年生	1単位	30時間	講師：大城戸寿子	
授業概要	人々の健康維持増進、疾病の予防、健康の回復等様々な場面での食事栄養の役割は重要である。栄養学に関する基礎的知識を習得する。					
時間	事前学習	授業計画・授業内容			授業方法	事後学習
2		栄養の概念 栄養摂取状態と栄養上の問題点 自分自身の食事の評価			講義	
4		各栄養素の栄養的意義Ⅰ 食事と栄養素、食品のつながり、栄養素の消化と吸収			講義	
6		各栄養素の栄養的意義Ⅱ 五大栄養素と三大栄養素 炭水化物 糖質の種類 働き 代謝			講義	
8		各栄養素の栄養的意義Ⅲ タンパク質、脂質の種類 働き 代謝			講義	
10		各栄養素の栄養的意義Ⅳ ビタミン、ミネラルの種類 働き 代謝			講義	
12		栄養所要量 日本人の栄養摂取基準 成人のエネルギー、栄養素の必要量			講義	
14		食品群 食品構成 臨床栄養Ⅰ 栄養補給法 形態的分類			講義	
16		臨床栄養Ⅱ 成分的特徴 疾患別食事療法の実際（メタボリックシンドロームについて）			講義	中間テスト
18		臨床栄養Ⅲ 疾患別食事療法の実際 循環器疾患患者 栄養代謝疾患患者の食事療法			講義 GW	
20 22		治療食調理実習 糖尿病食事療法のための食品交換表に基づく1食の調理実習 食事摂取基準に基づく1食の塩食料 全粥の試食 低蛋白米の試食			調理 実習	
24		臨床栄養Ⅳ 疾患別食事療法の実際 消化器系疾患患者 腎臓疾患患者の食事療法			講義 GW	
26		ライフステージと栄養 ライフステージの特徴と食生活の問題点 対策			講義	
28		国民栄養の現状 国民健康栄養調査の結果の概要 健康日本21			講義	
30		試験・解説				
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度					
テキスト	系統看護学講座 人体の構造と機能3 栄養学 医学書院 プリント					
参考図書	五訂日本食品成分表 糖尿病食事療法のための食品交換表 系統看護学講座 栄養食事療法 医学書院					
備考	調理実習は「秩父市ふれあいセンター調理室」にて午前・午後の2班に分かれて実施。					

授業科目	薬理学概論	開講 1年生	1単位	30時間	講師：井上 聡太	
授業概要	現代治療において薬物療法は重要な役割を果たしており、薬物療法における看護師の役割は大きい。薬物の特徴、作用機序、人体への影響の基本について理解する。					
時間	事前学習	授業計画・授業目的			授業方法	事後学習
2		薬理学とは何か 薬物の使用目的 薬物療法における看護師の役割			講義	
4		薬理学の基礎知識（薬力学） 薬物の代謝と排泄			講義	
6		薬物動態学～バイオアベイラビリティ 治療において重要となる薬物動態の指標 薬物動態的・薬力学的相互作用			講義	課題(薬理作用について)
8		薬効の個人差に影響する因子 高齢者・小児への薬物投与 薬物使用の有益性と危険性 薬物の用量、使用目的			講義	
10		薬と法律 ジェネリック・健康食品について 抗感染症薬 感染症治療に関する基礎事項			講義	
12		抗感染症各論 特殊な感染症の治療薬 抗がん薬 癌治療に関する基礎知識 各論 免疫治療薬 免疫系の基礎知識 免疫抑制薬 免疫増強薬・予防接種薬			講義	
14		抗ヒスタミン薬と抗アレルギー薬 炎症と抗炎症薬 cox-2 ステロイドの副作用 炎症と抗炎症薬 関節リウマチ・痛風 高尿酸血症・片頭痛治療薬			講義	課題提出
16		末梢での神経活動に作用する薬物— 自律神経系・交感神経系・副交感神経系・筋弛緩薬・局所麻酔薬 中枢神経系に作用する薬物			講義	
18		中間テスト & 解説			講義	
20		全身麻酔薬、催眠薬・抗不安薬、抗精神病薬 中枢神経薬— 気分障害治療薬、パーキンソン症治療薬、抗てんかん薬、			講義	
22		麻薬性鎮痛薬、心臓・血管系に作用する薬物— 抗高血圧薬、狭心症・心不全治療薬 抗不整脈薬、利尿薬、脂質異常性治療薬、血液に作用する薬物			講義	
24		呼吸器系に作用する薬物、気管支喘息治療薬、			講義	
26		薬の崩壊状態の観察（胃酸・お湯・水の違いについて） 皮膚科、眼科、漢方・消毒薬、 単位、濃度・半減期について 糖尿病治療薬			実習 講義	
28		全範囲 総復習			講義	
30		試験・解説				
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度					
テキスト	系統看護学講座 疾病のなりたちと回復の促進 3 薬理学 医学書院 プリント					
参考図書	看護学生のための5分テスト 薬理学レベルアップテスト 50 宣広社					
備考						

授業科目	臨床薬理学	開講 2年生	1単位	15時間	講師：田中 忠光
授業概要	薬理学概論とつなげて、薬物の特徴、作用機序、人体への影響及び薬物の管理について学ぶ。				
時間	事前学習	授業計画・授業目的		授業方法	事後学習
2		臨床薬理学とは何か 薬理学概論の復習		講義	
4 6 8		事例：心不全 事例：脳梗塞		講義	
10 12		事例：在宅療養		講義	
14		薬液の計算問題			
15		試験			
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度				
テキスト	系統看護学講座 疾病のなりたちと回復の促進 3 薬理学 医学書院 プリント				
参考図書	看護学生のための薬理学ワークブック 医学書院 1日10分10日のできる 看護計算ドリル 照林社				
備考					

授業科目	病理学	開講 1年生	1単位	30時間	講師：清水 禎彦
授業概要	生体が疾病状態に陥ったとき呈する症状や障害について、その形態変化や機能変調の原因を総論的に学ぶ。 病理標本の見学をとおして、疾病と生体反応について学ぶ。				
時間	事前学習	授業計画・授業内容		授業方法	事後学習
2		病理学総論 病理学で学ぶこと ・看護と病理学 ・疾病の分類 「炎症」 炎症 炎症の各型		講義	
4		「腫瘍」		講義	
6		「感染症」 「老化と死」		講義	
8		「先天異常と遺伝子異常」「免疫」 病気の原因		講義	
10		病理学各論		講義	
12		循環器系の疾患 呼吸器系の疾患			
14		呼吸器系の疾患		講義	病理標本（プレパラート）観察
16		血液・造血器系の疾患 内分泌系の疾患		実習	
18		内分泌系の疾患		講義	
20		消化器系の疾患			
22		消化器系の疾患		講義	
24		腎・泌尿器系の疾患 生殖器・乳腺の疾患 神経系の疾患			
26	備考参照	病理標本室（東京大学医学部）の見学		講義	レポート提出
28					
30		試験・解説			
評価方法		筆記試験 課題レポート 学習態度			
テキスト		系統看護学講座 疾病のなりたちと回復の促進1 病理学 医学書院 プリント			
参考図書					
備考		病理標本室見学前に、脳・心臓・皮膚の解剖、クロイツフェルトヤコブ病、サリドマイド、天然痘、人工癌等について調べて見学に臨む。			

授業科目	臨床検査	開講 2年生	1単位	15時間	講師：内田 康子
授業概要	診断・治療に必要な基本の臨床検査の意味とその方法の基本について学ぶ。				
時間	事前学習	授業計画・授業内容		授業方法	事後学習
2		1. 臨床検査とその役割 2. 主な臨床検査 1) 一般検査 (尿検査・便検査) 2) 血液学的検査 (血球検査、出血・凝固検査、貧血の検査、骨髄検査)		講義	
4 6		3. 化学検査 1) 血清タンパク質の検査 2) 血清酵素の検査 3) 糖代謝・脂質代謝検査 4) 胆汁系検査 6) 腎機能の検査 7) 水・電解質の検査 8) 血液ガス分析 9) 血中薬物の検査		講義	
8 10		4. 免疫・血清学的検査 1) 炎症マーカー 2) アレルギー検査 3) 腫瘍マーカー検査 4) 輸血に関する検査 5. 内分泌学的検査 1) 下垂体前葉・後葉ホルモンの検査 2) 甲状腺ホルモンの検査 6. 微生物学的検査 1) 感染症の診断と検査 2) 薬剤感受性検査		講義	
12 14		7. 生体検査 1) 循環機能検査 2) 呼吸機能検査 3) 超音波検査 4) 超音波検査 5) 磁器共鳴画像 (MRI) 検査		講義	
15		試験・解説			
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度				
テキスト	系統看護学講座 臨床検査 医学書院				
参考図書					
備考					

授業科目	疾病治療論Ⅰ（呼吸器系・循環器系—血液・造血器疾患含む）		開講 1年生	1単位	30時間
授業概要	呼吸器系、循環器系に疾患をもつ患者の身体的アセスメントができる基礎的知識を習得し、検査および治療について理解する。				
時間	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習	担当講師
2 4		呼吸器の構造と機能 下気道の働きの組成 感染防御—呼吸器の異物除去機能 呼吸筋 腹式呼吸と胸式呼吸 呼吸中枢と呼吸の調節 咳嗽の機序 肺胸壁の構造 症状とその病態生理 間質性肺炎とは 間質性肺炎の病態 COPDの概念 気道虚脱のメカニズム 肺水腫とは 喀痰の機序症状顕微鏡検査 喀血 胸痛 チアノーゼ ミニテスト	講義		連沼紀一
6 8		疾患の理解 感染症 間質性肺炎 疾患の理解 肺血栓塞栓症 かぜ症候群 インフルエンザ 結核 肺炎マイコプラズマ 喘息の病態 気管支喘息 COPD ミニテスト	講義		
10		呼吸器疾患の診断・検査 問診→診察→検査 呼吸機能検査 <換気—拡散—血流> 肺気量分画 スパイロメトリー 肺機能と疾患 閉塞性換気障害（気管支喘息、COPD）・拘束性換気障害（肺線維症、間質性肺炎、神経筋疾患、狭心疾患） 動脈血ガス分析 呼吸不全	講義		横田幸弘
12		画像診断（胸部単純X線、胸部CT検査）内視鏡検査（気管支鏡検査）他（エコー検査、磁気共鳴画像法—MRI、陽電子放出断層撮影—PET）、呼吸器疾患での血液検査、微生物学的検査、病理診断（組織診、細胞診）、喀痰検査、胸水、吸入療法、酸素療法、気管内挿管と人工呼吸器、呼吸理学療法	講義		
14		疾患（肺癌、肺性心、過換気症候群、気胸、急性呼吸速迫症候群—ARSD、睡眠時無呼吸症候群—SAS、胸膜疾患 など）	講義		
16 18		血液内科一般：血液の成分と機能、造血幹細胞の分化、赤血球系の病気：鉄欠乏性貧血、再生不良性貧血・薬物療法、溶血性貧血、造血器腫瘍 白血病の分類：急性白血病、慢性骨髄性白血病・経過と治療、悪性リンパ腫	講義		三友 悟
20 22		循環器系の解剖 心臓・大血管の外観、血液の流れる経路：体循環器系（大循環）、心臓の働き 虚血性心疾患 基本—危険因子、喫煙の効果、 狭心症と急性冠症候群 狭心症の分類 労作性・安静・冠攣縮性・不安定狭心症、 検査—心電図、運動負荷検査、運動負荷心電図、ホルター心電図、治療、 心筋梗塞— 症状、治療、心電図、血液検査、心エコー、心臓カテーテル検査 冠動脈造影、合併症、 メタボリックシンドローム	講義		
24 26		心臓弁脈症 弁膜症の病態と治療 血液の流れる経路：体循環系、心臓を形成する心房・心室と心臓の4つの弁、 僧房弁狭窄症、僧房弁閉鎖不全症、大動脈弁狭窄症、大動脈弁閉鎖不全症、 心膜炎：急性心膜炎、急性心外膜炎の成因・臨床徴候・身体所見・検査・心電図所見・治療、心タンポナーゼ、 心筋症：心筋疾患、心筋症の分類と解剖学的特徴 拘束型心筋症：病態生理、心筋炎の原因、急性心筋症の特徴	講義		
28 30		不整脈 不整脈の分類と治療、伝導系の基礎 心臓の解剖・生理学：刺激伝導系、刺激伝導系と心電図の関係、心電図記録 不整脈：不整脈の分類・種類、頻脈性不整脈・心房粗動・心房細動・除脈性不整脈・洞機能不全症候群 動静脈疾患：大動脈疾患を中心に外科的治療・内科で行うリハビリなど 大動脈瘤、解離性大動脈瘤（大動脈解離）、閉塞性動脈硬化症、バージャー病・大動脈炎・動脈塞栓症など、 静脈系疾患：深部静脈血栓症、肺血栓塞栓症	講義		
31		試験・解説			
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度				
テキスト	系統看護学講座 成人看護学2 呼吸器 医学書院 系統看護学講座 成人看護学3 循環器 医学書院 系統看護学講座 成人看護学4 血液・造血器 医学書院 他 プリント				
参考図書					
備考					

授業科目	疾病治療論Ⅱ（消化器系・内分泌代謝・膠原病アレルギー）		開講 1年生	1単位	30時間
授業概要	消化器系、内分泌代謝系に疾患をもつ患者および膠原病、アレルギー疾患をもつ患者の身体的アセスメントができる基礎的知識を習得し、検査および治療について理解する。				
時間	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習	担当講師
2		<p>食管疾患：胃食管逆流症、食道癌、アカラシア、食道裂溝ヘルニア、食道静脈瘤、逆流性食道炎の成因、解剖学的・生理学的メカニズム、  検査：バリウム検査、内視鏡検査の所見 治療法</p> <p>食道癌：食道癌の原因、自覚症状 検査法 内視鏡におけるヨード染色・生検、  頸部・腹部エコー、超音波内視鏡、CT、Gaシンチなど 手術療法</p> <p>ヘリコバクター・ピロリ菌の疫学、検査、治療法</p>	講義		中原守康
4		<p>胃疾患— 胃潰瘍・胃癌について 疫学、診断：バリウム検査、上部消化管内視鏡検査  治療：一般療法、内服薬、 胃癌に対しては手術式、化学療法など  合併症に対しては：内視鏡的止血術、外科的治療、化学療法など内視鏡的バルーン拡張術</p>	講義		
6		<p>炎症性腸疾患  潰瘍性大腸炎と Crohn 病の鑑別 虫垂炎の診断法、症状の変化と治療、</p>	講義		
8		<p>腸閉塞の分類 保存的治療、外科的治療 ・腹部単純写真の読み方  大腸癌の疫学・検査方法 治療法—基本は手術療法、内視鏡ポリペクトミー、腹腔鏡下手術、根治手術、姑息的手術、 腸閉塞（イレウス）、閉塞性（単純性）イレウス、</p>	講義		
10		<p>肝炎ウイルスについての総論 A型ウイルス、B型ウイルス、C型ウイルス、  B、C型慢性肝炎の病態、 インターフェロンフリー治療について</p>	講義		
12		<p>慢性肝炎 → 肝硬変 → 肝細胞癌の推移変化  各々の病態、症状、検査方法、治療法</p>	講義		
14		<p>胆嚢結石症の分類 腹部エコー・腹部CTの読み方治療方法（腹腔鏡など）  膵癌、特に膵頭部癌について 臨床症状、腹部エコー、腹部CTの読み方、 治療  予後の悪さなどの解説</p>	講義		
16 18 20		<p>免疫のしくみ アレルギーの概念 アレルギーの分類（I型～IV型アレルギー）  各々の作用因子・発生机序・反応時間・関連疾患・検査・治療法  膠原病の総論 膠原病の概念 膠原病とその類縁疾患、膠原病の位置づけ、自己免疫疾患と自己抗体、抗核抗体、治療薬  膠原病の各論 関節リウマチ（RA）、全身性エリテマトーデス（SLE）、強皮症、多発性筋炎／皮膚筋炎、混合性結合組織病ほか 各々の症状・検査・治療法</p>	講義		本間 信
22 24 26		<p>内分泌  内分泌器官の構造と機能、内分泌器官とホルモンの機能、代謝の概要と機能、疾患の理解：下垂体前葉系・後葉系疾患、甲状腺疾患、副腎疾患、性腺疾患、</p>	講義		井上和之
28		<p>糖質代謝異常 糖の役割 血糖調節とホルモン ランゲルハンス島β細胞  糖尿病について— 症状、診断、検査、治療（食事・運動・薬物療法）、合併症について</p>	講義		
30		<p>脂質代謝異常 高脂血症、高コレステロール血症：動脈硬化、 食事療法と運動療法  尿酸代謝異常 高尿酸血症、痛風、 薬物療法、生活指導  肥満症 BMI 指数 メタボリックシンドロームなど</p>	講義		
31		試験・解説			
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度				
テキスト	<p>系統看護学講座 成人看護学5 消化器 医学書院  系統看護学講座 成人看護学6 内分泌・代謝 医学書院  系統看護学講座 成人看護学11 アレルギー・膠原病・感染症 医学書院 他 プリント</p>				
参考図書					
備考					

授業科目	疾病治療論Ⅲ (脳神経系・運動器系)		開講 2年生	1単位	30時間
授業目的	脳神経系・運動器系に疾患をもつ患者の身体的アセスメントができる基礎的知識を習得し、検査および治療について理解する。				
回数	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習	担当講師
2		脳外科・頭痛の話 脳腫瘍 疾患の概要— 症状・治療・予後 主な脳腫瘍— 神経膠腫(グリオーマ)、髄膜腫、下垂体腫瘍、手術に伴う合併症と予後— 術後出血、術後感染、てんかん発作、尿崩症など、 予後について 脳の感染症(脳外科的な処置の対象) 脳腫瘍、静脈洞血栓症、その他の感染症	講義		西 秀夫
4		脳・神経系の感染症(脳外科的な処置の対象) 脳炎 髄膜炎 神経系感染症 頭部外傷 開放性脳損傷、直撃損傷、対側損傷 頭部外傷の分類 代表的な外傷性脳疾患—外傷性頭蓋内血腫など	講義		
6 8 10		脱髄疾患 多発性硬化症、急性播種性脳脊髄炎 脳・神経の変性疾患 パーキンソン病、パーキンソン症候群、脊髄小脳変性症 末梢神経疾患 ・多発性ニューロパチー ・神経痛 ・単神経障害 ・末梢性顔面神経障害 ・片側顔面けいれん 神経・筋疾患 ・重症筋無力症 ・進行性筋ジストロフィー ・筋緊張性ジストロフィー ・周期性四肢麻痺 ・筋委縮性側索硬化症 ・多発性筋炎 <練習問題>	講義		
12 14		神経疾患患者の看護 疾患の理解(症状とその病態生理) 脳血管障害の分類 ・脳卒中(頭蓋内出血、くも膜下出血、脳内出血、脳動静脈変形、もやもや病) 意識障害 頭蓋内圧亢進と脳ヘルニア 内科的治療、 外科的治療、	講義		原 靖
16		脳梗塞— 脳血栓、脳塞栓、一過性脳虚血発作、高次脳機能障害(失語症・失行・失認・認知症) 運動障害(運動神経系・感覚障害)	講義		
18		脊髄疾患、中毒、てんかん、痴呆など	講義		
20		運動器疾患の今日的課題 疾病の経過と看護、解剖、生理(骨関節)、関節可動域、良肢位(各関節の特徴) 関節拘縮と強直の違い、トレンデレンブルグの徴候、計測(下肢長、上肢長) 筋力テスト(六段階評価)、CT、MRI、ギプス包帯法、牽引法観察のポイント	講義		高橋 大
22		骨折総論(分類、症状、合併症) 骨折治療の不良の原因と分類 骨折治療の三原則、複雑骨折(開放骨折) 骨折各論(上肢全体について) フォルクマン拘縮(小児上腕骨顆上骨折)、小児上腕骨外顆骨折	講義		
24		骨折の各論(下肢)⇒ 大腿骨頸部骨折 他 末梢神経損傷各論⇒ 腕神経叢麻痺、分娩麻痺、橈骨神経麻痺、尺骨神経麻痺、遅発性尺骨神経麻痺、正中神経麻痺、手根管症候群、坐骨神経麻痺、腓骨神経麻痺	講義		
26		脊髄損傷、先天性疾患(斜頸、発育性股関節形成不全・先天性内反足) 急性骨髄炎、慢性骨髄炎、化膿性関節炎	講義		
28		リウマチ症状、診断、治療、痛風、進行性筋ジストロフィー症、骨端炎(ペルテス氏病、オスグッド氏病) 変形性股関節症、変形性膝関節症	講義		
30		骨腫瘍 ①良性腫瘍②骨原発性悪性腫瘍…骨肉腫③癌の骨転移…肺癌、胃癌、腎癌、男性は前立腺癌、女性は乳癌 等 腰椎椎間板ヘルニア、腰椎脊柱管狭窄症	講義		
31		試験・解説			
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度				
テキスト	系統看護学講座 成人看護学7 脳・神経 医学書院 系統看護学講座 成人看護学10 運動器 医学書院				
参考図書					
備考					

授業科目	疾病治療論Ⅳ（腎・泌尿器系、女性生殖器系）		開講 2年生	1単位	30時間
授業概要	腎・泌尿器系、女性生殖器系に疾患をもつ患者の身体的アセスメントができる基礎的知識を習得し、検査および治療について理解する。				
時間	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習	担当講師
2		総論 腎臓の構造と機能 腎臓・尿管・膀胱・尿道・男性生殖器の ①解剖 ②生理	講義		城谷建二
4		③症状— 尿の異常、排尿に関連した症状、水と電解質の異常、循環器系の異常、血液の異常、尿毒症、その他 ④検査— 尿検査、腎機能検査、X線撮影、超音波検査、核医学診断、CT、MRI、生検、性・生殖機能検査 他	講義		
6		各論 症状・原因・検査・治療 炎症— 腎盂腎炎、膀胱炎、尿道炎、前立腺炎、精巣上体炎、 結石— 尿路結石症（腎結石・尿管結石・膀胱結石）、 排尿障害— 水腎症と水尿管症、膀胱尿管逆流、神経性膀胱、尿失禁、前立腺肥大症	講義		
8		悪性腫瘍 排尿障害 尿路・性器の腫瘍 —症状・診断・検査・治療 腎細胞癌、腎盂・尿管癌、膀胱癌、前立腺癌、精巣腫瘍 骨シンチグラム	講義		
10		腎臓基礎1 腎の生理→ 主に尿細管の働き、アルドステロンとレニンアンジオテンシンについて 腎臓器、慢性腎臓病（CKD）について→ 蛋白尿とGFR（糸球体濾過量） CKDの定義について	講義		正田純子
12		腎臓病 基礎から臨床まで 腎炎の分類（症状・尿検査）と腎生検の方法や適応・実際・観察 慢性糸球体腎炎、ネフローゼ症候群、診断基準、薬物・食事療法、生活指導	講義		
14		腎臓の基礎2 腎臓の働き 酸塩基平衡・浸透圧・電解質→基礎と臨床 透析の原理・拡散、透析治療	講義		
16		各生理学的関連と腎機能 急性腎不全 慢性腎不全 腎不全と治療	講義		
18		透析療法 ① 血液療法	講義		堀 泰弘
20		透析療法 ② 腹膜透析	講義		
22		女性生殖器の構造と機能 女性生殖器の形態と構造の理解と各部位の名称、性腺の発育について、性周期を調節する性ホルモンの動態について、卵子の形成から受精・着床に至る妊娠の成立機構について 症状と病態生理—女性生殖器疾患を原因として生じる症状、ショックの症状と診断および病態生理について、出血の部位と原因、帯下の発生部位と疾患、疼痛、発熱、下腹部膨張、腫瘤感などの原因疾患について	講義		
24		診察・検査・治療・処置 診察で用いる検査法の種類と原理 理学的検査の種類と方法、病理学検査の目的・方法・適応について、画像検査の原理と介助	講義		黒崎 亮
26		妊娠検査の原理と方法、ホルモン療法に用いる性ホルモンの種類と投与方法、化学療法、子宮頸癌・子宮体癌の進行度による術式とその摘出範囲、内視鏡下手術の術名と対象疾患について			
28		女性生殖器に発生する疾患の病態の理解、診断・検査・治療・予後など、臓器別疾患 子宮の発生・発達の異常、位置異常、子宮頸癌・子宮体癌、卵管の疾患— 発生・発達の異常、炎症、卵巣の疾患— 良性・悪性腫瘍、乳房の疾患— 良性・悪性腫瘍、発生・発達の異常、月経周期の異常、など 卵巣機能不全— 月経異常・月経随伴症状、更年期障害	講義		
30		不妊症原因と検査・治療 — 卵管因子、子宮因子、頸管因子、内分泌因子 不妊患者における治療選択、生殖技術、人工授精法など 性感染症（STD）— 梅毒、淋病、膺トリコモナス症、クラミジア感染症、HIV感染症／エイズ、性器結核	講義		
31		試験・解説			
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度				
テキスト	系統看護学講座 専門分野 成人看護学8 腎・泌尿器 医学書院 系統看護学講座 専門分野 成人看護学9 女性生殖器 医学書院				
参考図書					
備考					

授業科目	疾病治療論Ⅴ（感覚器系）		開講 2年生	1単位	30時間
授業概要	感覚器系に疾患をもつ患者の身体的アセスメントができる基礎的知識を習得し、検査及び治療について理解する。				
時間	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習	担当講師
2		視覚器 1. 眼球および眼付属器の解剖 角膜・ぶどう膜・強膜、網膜・水晶体・硝子体・結膜および眼窩付属器の解剖とその機能 2. 眼科の検査、眼科疾患の症状 視力検査、コメディカルの検査・眼科の症状（視力低下、眼痛、視野狭窄など）	講義		土橋尊志
4		1. 眼科の疾患 屈折異常、結膜炎、白内障、緑内障、眼底疾患（糖尿病性網膜炎）など 2. 眼科の疾患の治療 白内障の手術などを中心に、	講義		
6		眼科の看護 眼科外来、入院、手術室での眼科の看護における注意事項など	講義		
8 10		耳科学 耳の解剖と生理 耳の疾患 耳の検査	講義		片山 昇
12		鼻科学 鼻の解剖と生理	講義		
14		口腔・咽喉科・頭頸部外科学 口腔・咽頭の解剖と生理 口腔咽頭疾患 頭頸部腫瘍	講義		
16		皮膚の解剖と生理 皮膚の構造と機能 表皮・真皮・皮下組織・皮膚付属器、 保護作用・免疫機能・保湿作用などについて。	講義		井上 靖
18		皮膚科の検査、治療 検査の意義・目的・方法について。 種々の全身療法・外用療法とその適応疾患および副作用について。 手術療法・光線療法・レーザー療法などの概要と適応疾患について。 皮膚疾患 総論 必要な基礎知識を得るために、それぞれの疾患の病態・病型・治療法など学ぶ。	講義		
20 22		皮膚疾患 各論 スライドを通して確認する。 皮膚疾患の局所症状・全身症状、また他臓器由来の疾患について。	講義		
24		口腔の機能と役割、口腔解剖、口腔生理、歯牙の発生と萌出、歯式、 ※ 顎、顔面、口腔の形態機能や発生、歯の特徴を理解する。	講義		田口直幸
26		検査と治療処置 印象採得の実習、歯科概論、歯科医学の特徴 ※ 歯牙、口腔の検査、治療の基本と特徴を学ぶ。	講義 実習		
28		歯科疾患の処置 う蝕と歯周疾患、歯科治療、口腔外科治療 ※ 歯牙、口腔の治療方法を理解する。	講義		
30		口腔疾患と看護 口腔疾患と治療、口腔疾患と看護、口腔ケア ※ 口腔疾患（軟組織）の処置、看護、予防などを学ぶ。	講義		
31		試験・解説			
評価	筆記試験 課題レポート 学習態度				
テキスト	系統看護学講座 成人看護学12 皮膚 医学書院 系統看護学講座 成人看護学13 眼 医学書院 系統看護学講座 成人看護学14 耳鼻咽喉 医学書院 系統看護学講座 成人看護学15 歯・口腔 医学書院				
参考図書					
備考					

授業科目	疾病治療論VI (放射線療法・手術療法・麻酔・救命救急・リハビリテーション)		開講	2年性	1単位	30時間
授業概要	1. 各器官系統の疾患に共通する主な治療の原理について学ぶ。 2. リハビリテーションの概念とリハビリテーション技術を理解する。					
時間	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習	担当講師	
2		放射線医学のなりたちと意義 画像診断、画像診断と看護 X線診断、CT、MRI、超音波検査	講義		桑波田景斉	
4		核医学検査 各種核医学検査の実際と診断 IVR、血管造影、放射線治療、正常組織の有害反応と耐容線量	講義			
6		放射線治療と看護 放射線治療における看護師の役割 放射線治療中にみられる急性有害反応 放射線治療各論 放射線防護 練習問題				
8		手術療法 手術侵襲に対する生体反応の機序 手術侵襲に対する生体反応の推移 ムーアの分類 (第I～IV相の4段階) 神経・内科分泌反応に関与するホルモンと主な作用	講義		桂 浩二	
10		サイトカインによる生体調節機構 サイトカインとは、全身性炎症反応症候群 (SIRS)、代償性抗炎症反応症候群 (CARs)、生体反応におけるサイトカインの役割、手術侵襲の評価	講義			
12		麻酔法 麻酔とは、麻酔の種類 (全身麻酔・局所麻酔)、術前・術中・術後の管理、侵襲反応・生体反応、麻酔法・歴史・条件、深部静脈血栓症について、人工呼吸器のしくみ・管理	講義			
14		麻酔各論 ショック、ワーファリンについて、ペインクリニック	講義		南須原宏城	
16		救急看護総論 フィジカルアセスメント 救命医療の特性 一救急搬送システム 救急医療情報システム 重篤な病態の把握と治療 (救急患者の観察とアセスメント) ショックの分類と原因疾患	講義			
18		一次救命処置 (BSL) 救命の連鎖一心停止の予防、早期認識と通報、一次救命処置 (CPK一心肺蘇生一と除細動)、二次救命処置と心拍再開後の集中治療	講義			
20		災害医療 DISASTER (災害とは) 災害の種類、災害現場における体系的対応、トリアージ 練習問題	講義		大谷 義孝	
22		リハビリテーション概論 リハビリテーションの定義と理念・目的、障害者の実態、障害の分類と構造、障害モデル、ICIDH (国際障害分類)・ICF (国際生活機能分類)の説明、リハビリテーションの分類 ICFのGW	講義 GW			
24 26		高次脳機能障害 <高次脳機能とは基本的な感覚・運動> ICFについてのGW発表、ブロンストロームステージ、MMT・ROMについて、FIM (機能的自立度評価表)の実習、MMT・ROMの実技 Parkinson病のリハビリテーションについて、認知症について、体力テスト	講義 発表 実習 実技			
28 30		脳血管障害、Parkinson病・大腿骨頸部骨折について 呼吸器リハビリについて マッサージの実技	講義 講義 実技		佐々木治宏	
31		試験・解説				
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度					
テキスト	系統看護学講座 臨床外科看護総論 医学書院 系統看護学講座 リハビリテーション看護 医学書院 系統看護学講座 救急看護学 医学書院 系統看護学講座 臨床放射線医学 医学書院					
参考図書						
備考						

授業科目	人間生活と環境	開講 1年生	1単位	30時間	講師：野澤 直美	
授業概要	環境の多様な概念を学び、人間生活と環境の相互関係について理解する。					
時間	事前学習	授業計画・授業内容			授業方法	事後学習
2		環境理解のための基礎科学（1） 割合と濃度 他 確認テスト			講義	
4		環境理解のための基礎科学（2） 物質の理解 他 確認テスト			講義	
6		生体系における私たちの位置づけ 環境の概念 確認テスト			講義	
8		最近の環境 日本の公害 食品公害、薬害 確認テスト			講義	
10		平衡 食物連鎖 生物濃縮 確認テスト			講義	
12		水の生活環境 水の特異性 水質汚染と水道水の有害物 確認テスト			講義	
14		酸性雨と大気汚染 確認テスト			講義	
16		光化学スモッグ オゾン病の破壊 確認テスト			講義	中間テスト
18		生活と化学物質 シックハウス症候群 環境ホルモン 確認テスト			講義	
20		地球温暖化と対策 京都議定書 カーボンオフセット及びフードアイレージ 確認テスト			講義	
22		森林破壊と生物多様性 森林の減少とその影響 森林の保全 生物多様性 確認テスト			講義	
24		循環型社会の構築 循環型社会の重要性 江戸時代のライフスタイル 確認テスト			講義	
26		日本と世界の環境問題 日本の環境と現状 国際的な環境保全 世界各地における環境 問題 確認テスト			講義	
28		秩父地域の生活と環境 秩父の歴史と自然 日本の高齢化と問題 秩父の自然 確認テスト			講義	
30		試験・解説				
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度					
テキスト	ワークブック（講師作成） プリント					
参考図書						
備考						

授業科目	保健医療論		開講 1年生	1単位	15時間
授業概要	1. 医療の歴史と体系を知り、その社会的役割について理解する。 2. 現代医療が抱えている諸問題を考え、専門職業人として社会に貢献する視点を学ぶ。				
時間	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習	担当講師
2		医療と看護の原点 「医」の心 ・「看護」の心 ・「病める者」の心 命とは、健康とは、 医療の歩みと医療観の変遷 医療・看護の歴史 看護師に求められること 地域包括ケアのなかでの看護師の役割	講義		井上 靖
4		私たちの生活と健康	講義		石塚 大輔
6		科学技術の進歩と現代医療の最前線	講義		
8		現代医療の新たな課題	講義		
10		医療を見つめ直す新しい視点 保健・医療・福祉の潮流	講義		
12 14		病院の実際 秩父地域の医療			加藤 寿
15		試験・解説			
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度				
テキスト	系統看護学講座 総合医療論 医学書院 プリント				
参考図書					
備考					

授業科目	公衆衛生学		開講 1年生	1単位	30時間
授業概要	人々の健康水準をより高めるための公衆衛生活動の実際を学び、実生活に活用できる能力を身につける。				
時間	事前学習	講義計画・講義内容	授業方法	事後学習	担当講師
2	テキスト 素読	公衆衛生学の導入「発展途上国の衛生状態」 知っておくべき常識 公衆衛生の活動対象 公衆衛生の仕組み 専門職の働き	講義		平野宏和
4	テキスト 素読	地域保健：母子保健 国民衛生の動向より問題と解説	講義	課題	
6	テキスト 素読	地域保健：成人保健 国民衛生の動向より問題と解説	講義		
8	テキスト 素読	地域保健：高齢者保健 歯科保健 国民衛生の動向より問題と解説	講義	課題	
10	テキスト 素読	地域保健：精神保健 難病支援・障支援 国民衛生の動向より問題と解説	講義		
12	テキスト 素読	地域保健：感染症対策 健康危機管理・災害保健 国民衛生の動向より問題と解説	講義	課題	
14	テキスト 素読	学校と健康 職場と健康 国民衛生の動向より問題と解説	講義		
16	テキスト 素読	公衆衛生の理解、 Ⅰ健康と公衆衛生 Ⅱ公衆衛生のあゆみ Ⅲ公衆衛生の学術基盤 Ⅳ公衆衛生の地域活動 Ⅴ国際社会の公衆衛生		課題	藤井恵一
18	テキスト 素読	人口と公衆衛生 WHOの取り組み Ⅰ人口の動向と公衆衛生 Ⅱ人口の動向把握に必要な指標	講義	課題	
20	テキスト 素読	環境と公衆衛生Ⅰ～Ⅱ Ⅱ人口の動向把握に必要な指標 Ⅲ少子高齢化と公衆衛生	講義		
22	テキスト 素読	環境と公衆衛生Ⅲ～Ⅳ Ⅰ人間と生活環境 Ⅱ健康問題と環境 Ⅲ環境問題の動向と公衆衛生	講義		
24	テキスト 素読	環境と公衆衛生 Ⅲ環境問題の動向と公衆衛生 Ⅳ住居環境についての生活衛生	講義		
26 28	テキスト 素読	国民の健康と保健統計 Ⅰ保健統計の基本的な考え方 Ⅱ健康指標 Ⅲ傷病統計 Ⅳ公衆衛生における社会資源 Ⅴ保健医療統計情報システムの発展	講義		
30		試験・解説			
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度				
テキスト	系統看護学講座 健康支援と社会保障制度2 公衆衛生学 医学書院 国民衛生の動向 厚生統計協会				
参考図書					
備考	事前学習として教科書を素読。				

授業科目	社会福祉	開講 2年生	1単位	30時間	講師：若林政典	
授業概要	人々の健全な社会生活を支える社会福祉制度、社会保障の実際を理解し、国民の福祉ニーズに応える諸サービスの活動について学ぶ。					
時間	事前学習	授業計画・授業内容			授業方法	事後学習
2		1. 社会保障制度と社会福祉 A 社会保障制度 B 社会福祉の法制度 1 社会福祉の法制度			講義	
4		2 社会福祉サービスの内容と提供のしくみ ～ 6 社会福祉 の従事者と担い手 ゼミナール 復習と課題			講義	
6		2. 現代社会の変化と社会保障 社会福祉の動向 A 現代社会の変化 B 社会保障福祉の動向			講義	
8		2 保健医療の動向 ゼミナール 復習と課題 3. 医療保障 A 沿革から C 健康保険と国保			講義	
10		D 高齢者医療制度～ G 国民医療費 4. 介護保障 A 介護保険制度創設の背景歴史			講義	
12		B 介護保険制度の概要 C 介護保険制度の課題と展望 ゼミナール 復習と課題			講義	
14		5. 所得保障 A 所得保障制度のしくみ B 年金保険制度 C 社会手当			講義	課題レポート
16		D 労働保険制度 ゼミナール 6. 公的扶助 A 貧困低所得から B 生活保護			講義	
18		C 低所得層対策 D 近年のゼミナール 復習と課題 7. 社会福祉の分野とサービス A 高齢者福祉			講義	
20		B 障害者福祉			講義	
22		C 児童家庭福祉 1 から 7 児童虐待対策			講義	
24		8 DV 対策 8. 社会福祉実践、医療、看護 A から F 連携の重要性			講義	
26		G から H 連携の場面と方法 ゼミナール 復習と課題 9. 社会福祉の歴史 資料 社会保障の各国民負担率			講義	
28		過去問題の解答解説と対策			講義	
30		試験・解説				
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度					
テキスト	系統看護学講座 健康支援と社会保障制度 3 社会保障・社会福祉 医学書院 社会福祉小六法 2019 ミネルヴァ書房 プリント					
参考図書						
備考						

授業科目	関係法規	開講 3年生	1単位	15時間	講師：上村昌平	
授業概要	人間の生命に直接関与する医療看護の業務やそれに携わる人の身分は様々な法令で規制されている。「保健師助産師看護師法」をはじめ各関係法規の概要を理解し、医療における看護師の役割を学ぶ。					
時間	事前学習	授業計画・授業内容			授業方法	事後学習
2		法の概念 ・法の体系 ・法の構成（保助看法を通して学ぶ） ・厚生行政の法と組織を学ぶ			講義	
4		医療法について ・医療法の経緯 ・医療法の構成や文言から医療現場の実態を知る			講義	
6		保健師助産師看護師法について① ・法律、政令、規則等の関係 ・籍登録の意義 条文を追いながら学ぶ			講義	
8		保助看法について② ・有資格者の業務と責任について ・看護者の倫理綱領から医療倫理について学ぶ			講義	
10		・医療身分法について ・医療保険について			講義	
12		・社会保障について ・介護保険について			講義	
14		・地域保健法 ・母子保健法、母体保護法 ・感染症予防法 その他 法律			講義	
15		試験・解説				
評価方法	筆記試験 課題レポート 学習態度					
テキスト	系統看護学講座 健康支援と社会保障制度4 看護関係法令 医学書院 プリント					
参考図書						
備考						

授業科目	医療経済論	開講 3年生	1単位	15時間	講師：井上昌俊	
授業概要	日本の医療制度のしくみを理解し、国民のための医療サービスのあり方を考え、効果的な医療提供の方法を学ぶ。					
時間	事前学習	授業計画・授業内容			授業方法	事後学習
2		1. 社会保障制度の概要 (1) 社会保障制度とは (2) 国民負担率			講義	
4 6		2. 医療保険制度 (1) 公的医療保険 ・保険者と被保険者 ・診療報酬請求のしくみ ・高額療養費制度 ・診療報酬点数の改定			講義	
8 10		(2) 医療費の支払い方式 ・出来高払い方式 ・包括支払い方式 ・人頭支払い方式 ・成果支払い方式			講義	
12 14		(3) 医療機関へのかかり方 ・フリーアクセスとゲートキーパー ・フリーアクセスの問題点			講義	
15		試験・解説				
評価方法		課題レポート提出 学習態度				
テキスト		経済学を知らずに医療ができるか 金芳堂				
参考図書						
備考						